



みやけ まさあき
三宅 正明
安芸区

新年、明けましておめでとうございます。

安芸区の市民の皆様、広島市市議会議員として負託されまして1年8ヶ月がたちました。皆様のご期待に沿えるよう、微力ながら本年も市民益を一番に考え、努力してまいりたいと思います。本年もよろしく願いいたします。

議会報告

● 予算特別委員会 (平成20年3月3日、平成20年3月14日)

予算特別委員会は、1年の行政予算を決める最も重要な委員会です。

私は、文教関係と総務関係について質問いたしました。

【文教関係】

- 1 少人数教育の導入について
- 2 ひろしま型カリキュラムについて
- 3 広島市立大学の法人化について

文教関係については、他都市とは独自のひろしま型カリキュラムが果たして、市民の利益に繋がり、教育の底上げになるのかを中心に、市行政に質問しました。

【総務関係】

- 1 財政について
 - 歳出について
 - 歳入について
- 2 土地開発公社について

総務関係については、財政再建に最も必要な人件費の削減、過去の公共投資による金利の削減について提案し、市行政に質問しました。

● 定例会 (平成20年6月23日)

定例会は、1年のうち2月、6月、9月、12月に開催され、補正予算、条例案、請願、陳情等を議論する場です。

市民生活に関する事や、即応性が求められる事象について議員より一般質問します。

私は、6月に保育行政について一般質問いたしました。



保育行政について

- 1 保護者の意見を聴く会における手続き及び対応について
- 2 保育園のあり方(中間とりまとめ)の法的根拠
- 3 現在の広島市財政から見た保育園のあり方について
- 4 子育て支援の受益者から見た時系列について
- 5 保育行政の将来について

公立保育園の民営化を中心に、保護者の皆さんの声を代弁しながら、市行政に対して質問しました。



● 常任委員会 (総務委員会)

総務委員会は、広島市の人事・財政を扱い、また市民生活に関わる全般を扱うとても重要な委員会です。委員会は毎月開催されます。

私は、特に財政問題を中心に質問しています。

- 財政再建策の妥当性について
- 人件費の抑制について
- 公債費利子の軽減について
- 民営化の必要なものと行政がすべきものの区分について



● 決算特別委員会 (平成20年10月7日)



決算特別委員会は、1年間の財政運営の通信簿を議論し、翌年以降に活かすための重要な委員会です。

私は、財政に関して質問しました。

- 1 一般会計について
- 2 特別会計について
- 3 不要額について
- 4 補助金について

財政再建を中心に、市民益を最大限にすることを要望しつつ、質問をしました。

私が目指していること

広島市全域に関わる事

- 財政再建の道しるべを示すこと
- 活力ある元気な広島市をつくる
- 子どもからお年寄りまでヒトに優しいまちづくり

安芸区に関する事

安芸区は、広島市の他区と比べて【社会資本の整備】が遅れているといわれています。最近では財政悪化が原因で、あきらめの声をよくお聞きします。しかしながら、安芸区の議員として、広島市全体を考えながらも以下の点は主張し、実現すべきと考えます。

- 東広バイパスの早期供用開始
- 瀬野第2小学校(仮称)の建設に伴う環境整備
- 東部立体交差事業の実現性と検証
- 山手線計画を含めた都市計画道路の実現性と検証
- 急傾斜地、河川を含めた安全性確保のための整備
- 狭小道路等、生活道路の今後の可能性
- 広島市と安芸郡(府中町、海田町、坂町、熊野町)との合併 他

広島市市議会議員

み や け ま さ あ き
三宅 正明 (36歳)

総務委員会委員

大都市税財政等特別委員会委員

市民の皆さんからのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

住所 〒730-8586 広島市中区国泰寺町1-6-34 (ひろしま政和クラブ)

FAX ☎082-244-6062

ホームページ <http://www.m-miyake.net/>

メールアドレス seiwa@giin.city.hiroshima.jp